

林業大学校

2月に誘致期成会設立

名寄市議会経済建設常任委

【名寄】市議会経済建設常任委員会（奥村英俊委員長）は18日開

かれ、道立林業大学校の誘致で2月に広域で期成会を設立すると報告した。

道は林業の担い手、即戦力を養成する教育機関として2020年度の道立林業大学校開設を目指している。運営主体は道で、修業期間は2年間。入学対象は高卒以上で40歳以下とし、今年度中に基本

構想を策定する。

上川北部では下川町の提案を受け、名寄以北中川の5市町村が「圏域の活性化、人口増にメリットがある」と昨年12月、期成会設立準備会を開催。2月5日に期成会を設立し、道へ誘致要望書を提出する。

すでに芦別市、美幌市、十勝管内など8カ

所が名乗りを上げ、誘致合戦が始まっている。

同常任委では、北海道中央圏域定住自立圏のエリアで期成会を持つべきでないかとの指摘があったが、市は「5市町村で作りたい。誘致が成功すれば定住自立圏の範囲に効果が広がる」と理解を求めた。

このほか大店立地法

に基づき、昨年11月に徳田地区への出店届けがあった「コメリホームセンター名寄店」の届出内容が説明された。

店舗面積5951平方メートルと大きく、委員から「地元企業へ影響が懸念される。市として手立てを考えているのか」と質疑があり、市は「売り場面積の占める割合が徳田地区で増加しており、新たな振興策を検討する時期と認識している」と答え

た。（吉永雅人）